

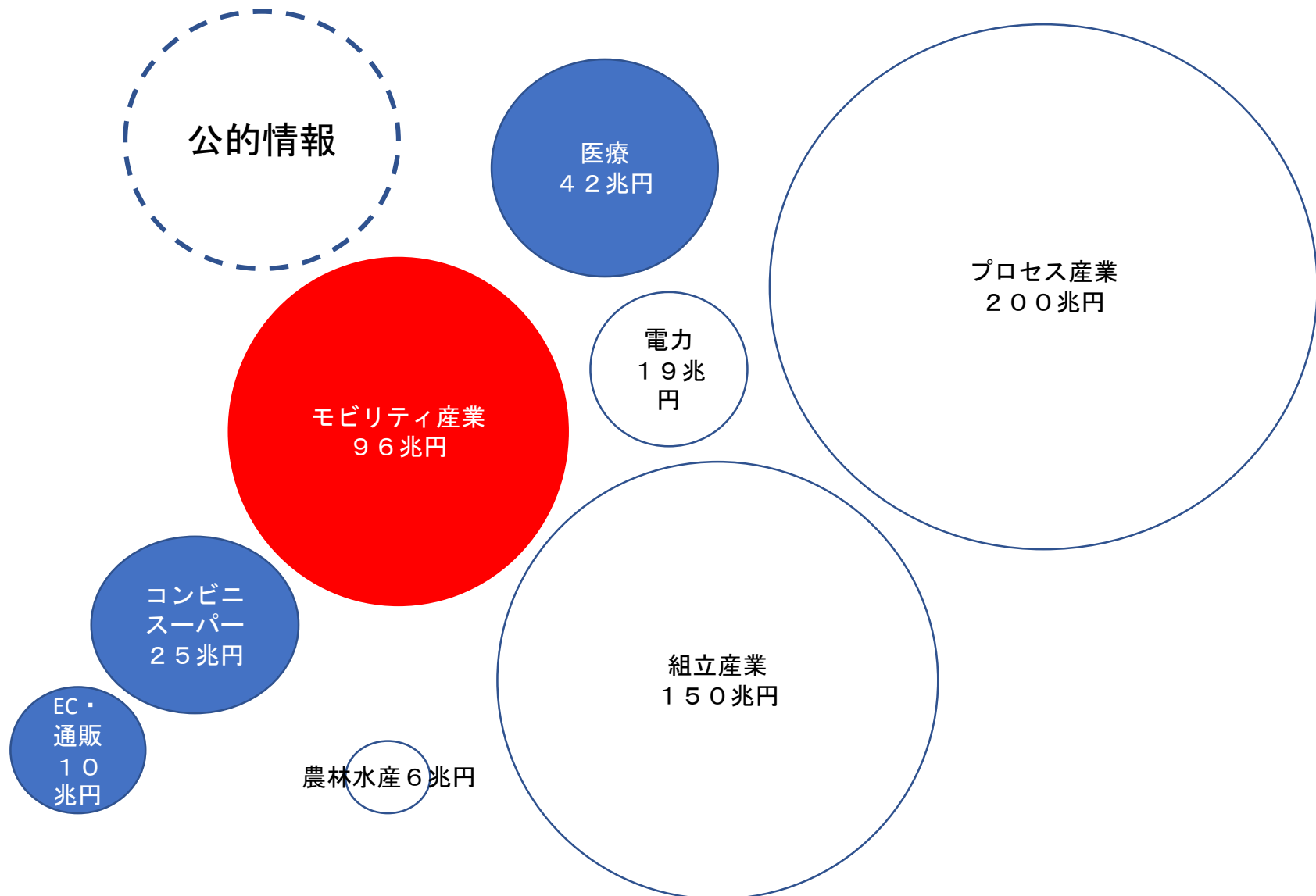
「IoT新時代の未来づくり検討委員会」

異なる視点からのコメント

東京藝術大学

谷川 史郎

データ獲得競争



(事例) モビリティ関連費用

分類	市場規模 (兆円)
自動車販売 (新車・中古)	18
自動車整備・ガソリン・タイヤ等	10
損害保険	4
物流・旅客・郵便事業	38
道路建設	8
※ 交通渋滞による経済損失	12
※ 交通事故による経済損失	6
合計	96

コスト低減の可能性

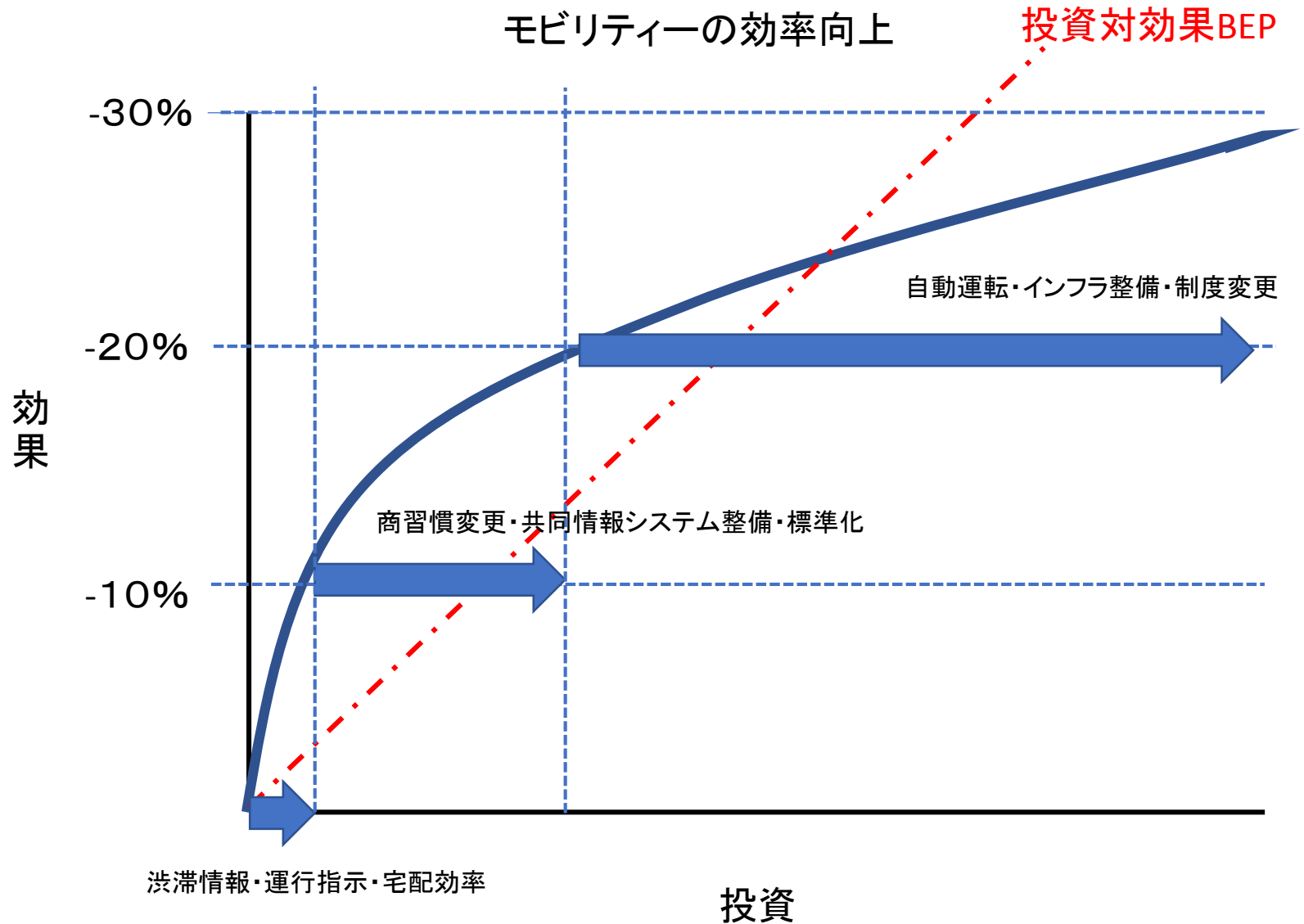
自動車の平均稼働率 2%

(24時間、8000万台)

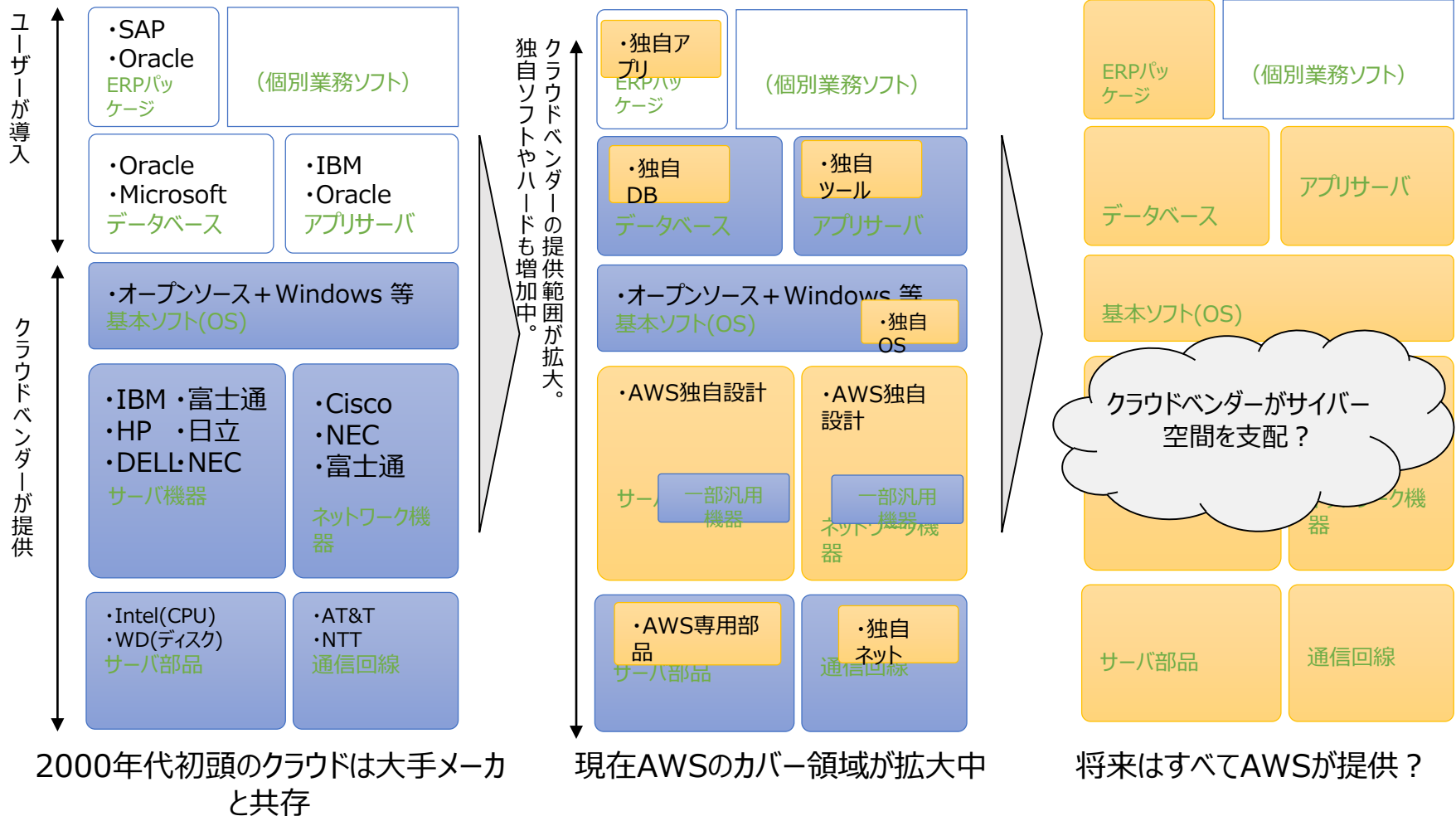
トラックの平均積載率 40%

一般道平均車速 35km/h

最初の10%は、平均車速を4km/h上げることで達成可能



クラウドの進化方向



完敗したクラウドサービス

GOOGLE

AMAZON

APPLE

MICROSOFT

FACEBOOK

ALIBABA

Baidu

Tencent

今後、整理すべき視点

- 安全保障上守るべき情報領域の明確化と対応
- 21世紀の産業インフラとして最低限やるべき領域
- 日本の強みが生きる分野へのリソース配分
※夢の将来像だけでは食べていけない可能性がある

日本の強みが生きる分野(例)

- 極東に位置し、生物(植物、昆虫)が多様
- 基礎生物に競争力(ノーベル賞複数受賞)
- 世界第6位の海洋国家(排他経済水域面積)

X

脱炭素社会(オイルマネーがバイオへ)



生物関連産業での機会に着目

● 海洋養殖

- 網を使わない海上養殖いけす
(フェロモン、匂い等)
- 鯖にマグロを生ませる

● ナノファイバーセルロース

● CLT (Cross Laminated Timber)

※カナダでは18階ビルが建設

● 人工光合成